

消防音樂隊



消防音樂隊

沿革

高崎市等広域消防局音楽隊は、消防職・団員の士気の高揚を図るとともに、防火思想の普及を目的として、昭和31年12月1日に隊長以下28人をもって、県内最初の消防音楽隊として発足した。

現在は、隊長以下31人の隊員が、勤務のかたわら消防関係行事のほか構成市の主催する行事等に積極的に参加し、演奏活動を通じて住民との出会いやふれあいの中で消防広報の一翼を担っている。



組織及び階級別状況

令和4年4月1日現在

階級 編成	消防監	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
隊長	1						1
副隊長		1	1				2
楽長		1					1
副楽長			2				2
助教		3	4				7
隊員			10	5	2	1	18
計	1	5	17	5	2	1	31

編 成



パーカッション

5



トランペット

5



ホルン

1



ユーフォニウム

1



トロンボーン

3



チューバ

2



フルート

2



クラリネット

3



アルトサクソ

2



テナーサクソ

2



バリトンサクソ

2



ピッコロ

1



オーボエ

1



指揮

1

活動状況

◇定期練習 (毎週) 火曜日及び木曜日

◇出場 (令和3年度実績)

年 月		件 名
令和3年	8月	東京五輪女子ソフトボール日本代表の金メダル獲得に伴う高崎市民栄誉賞授与式
令和4年	1月	高崎市消防隊出初式
	3月	消防局長査閲兼令和4年度新規採用職員等へのPR演奏

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため例年よりも依頼件数が減少